



# 南小だより

平成25年度

平成25年 6月 7日発行

妙高市立妙高高原南小学校

## 完全優勝目指して燃えた「大運動会」

「南小の運動会は必ず晴れる」という定説があるようですが、5月25日(土)の運動会当日も期待を裏切らず、素晴らしい天候に恵まれ、初夏のさわやかな風が吹く絶好の運動会日和となりました。

今年の運動会スローガン「燃え上がれ!!情熱魂!!完全優勝するのは、今でしょ!!」にあるように、赤組も白組も「すべての賞を独占する」ことを目標にして、競技や応援に全力で頑張りました。子どもたちだけでなく、保護者の皆様が参加される競技の得点も加算されるため、親子ともども手に汗握る熱戦が展開されました。

結果は、赤組が優勝・応援賞・下学年リレー優勝、白組が上学年リレー優勝となりました。一時は、赤組が上学年リレーも優勝するのではないかという展開もありましたが、白組が最後の力を振り絞って見事勝利を収めました。赤組は完全優勝を後一步のところまで逃しましたが、4年連続優勝を果たしました。両軍ともに力の限りを尽くした、素晴らしい運動会になりました。





## 教育実習が始まりました



みやざき いくる 先生(群馬県出身)



おりやま ひろき 先生(新潟市出身)

上越教育大学の「教育実習」が始まりました。妙高高原南小学校には2人の先生がおいでになり、子どもたちと一緒に過ごしなが  
ら、小学校教員として必要なさまざまなことを勉強していきます。

実習期間は21日間で、前期「観察実習」(5/28~6/3...5日間)と後期「本実習」(9/2~9/24...16日間)に分けて実施されます。

前期「観察実習」では、担当教師の授業を参観したり、指導・実務補助をしたりしながら、学習指導の基本を学び、学級の子どもたちについての理解を深めます。

後期「本実習」では、自分が立てた計画にしたがって実際の授業を行うことが中心となります。

配当学年は、次の通りです。

- ・みやざき いくる 先生...3年生(下澤学級)
- ・おりやま ひろき 先生...5年生(長澤学級)

配当学年以外にも、学校行事などを通して他の学年の子どもたちとかかわる場面がたくさんあると思います。

よろしくお願いいたします。

## 2つの工事が行われています

妙高市内の学校では、現在、「ガラスの飛散防止フィルム」の設置工事が進められています。これは地震が発生した際に飛び散ったガラスの破片によって児童生徒が怪我をしないように全てのガラス窓にフィルムを貼り付けるというものです。5月下旬から廊下の工事が進められ、夏休み中に教室の工事を行う予定です。

また、プールの濾過器の入れ替え工事も行われています。旧新井南中学校の濾過器を撤去し、南小への移設工事が急ピッチで進められています。



## 募金へのご協力、ありがとうございました

5月20日(月)から24日(金)まで、「新潟県小学校児童見舞金」の募金活動を行いました。たくさんの子どもたちから古封筒に入った募金が寄せられ、総額2,375円となりました。ご協力に、心から感謝いたします。ありがとうございました。

皆様からお預かりした募金は、6月18日(火)の妙高市校長会の際、担当者に渡す予定です。



# 毎年6月は「食育月間」、毎月19日は「食育の日」

「食育」とは、さまざまな経験を通じて、食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。食べることは、私たちが生きていく上での基本です。しかし、近年、私たちの食生活をめぐっては、偏った食生活など生活習慣の乱れからくる生活習慣病が増えたり、朝ごはんをとらない若者が増えたりするなどの問題が指摘されています。また、私たちが口にする食べ物についても、調理食品や外国からの輸入食品が増えたり、食の安全や信頼性にかかわる問題が発生したりするなど、食を取り巻く環境が大きく変化しています。こうした中で、子どもたちが食に関する知恵を身につけ、健康的に成長していくために、また、成長後も健康的な食生活を継続し、生涯にわたって健康を維持し、生き生きと暮らすために、食育は重要なものとなっています。また、子どもたちが農作物の栽培や収穫を手伝ったり、家庭や地域の人から料理の仕方を学んだりするなど、食に関するさまざまな経験をすることは、食に関する知恵を身につけ、食べ物や生産者に対する感謝の気持ちを持つようになるなど、子どもたちの豊かな人間性を育みます。

子どもたちが「食」について学ぶ最も身近な場所は、家庭の食卓です。家族そろって楽しく食卓を囲む「共食」は、食育のためのとても大切な時間と場です。家族とコミュニケーションをとりながら食事をする中で、子どもも食事の楽しさを実感することができます。また、箸の正しい持ち方や食事の作法・マナー、食文化などを親が子どもに伝えることで、良い習慣や正しい知識を身につけることができます。子どもが健やかに成長していくためには、1日3食、規則正しく、バランスの良い食事をするのが大切です。そうした食生活の習慣を身につけさせるのも、家庭での食育の役割です。家族のコミュニケーションを深めながら、規則正しい食生活を身につけるために、家族そろってごはんを食べることを心がけてはいかがでしょうか。

毎年6月は「食育月間」です。国や地方公共団体、関係団体などが協力して、食育推進運動を実施し、食育の一層の浸透を図るようにしています。新潟県でも、県の食育普及マーク「シヨクビー」が描かれたマグネットステッカーを県庁や地域振興局の公用車に貼ってPRを行います。

妙高市では「第2次妙高市食育推進計画」に基づき、今年度から「郷土料理」や「地場産食材」を取り入れた「ミョーコーさん給食の日」を食育の日(毎月19日)に実施しています。(6月のメニューは「妙高たけのこ汁」です。)



シヨクビー

学校では、食育月間郷土料理として「笹寿司」を登場させたり、歯と口の健康週間に関連させて「かみかみメニュー」を取り入れたりしています。6月の献立表に「かみかみメニュー」マークがついているので、確認してみてください。6月5日(水)に、4年生を対象に調査「ひと口で何回かんで食べたかな?」を実施しました。子どもたちには日ごろから「ひと口30回が理想」と話していますが、食材や献立の違いによっても、かむ回数に差が出るようですね。



ミョーコーさん

- ・挽肉とゴボウのかみかみ丼…平均31.8回
- ・春雨スープ…平均27.5回
- ・チーズ…平均32回



「かみかみメニュー」マーク



## 南っ子の活躍

☆2013 上越協議会アルペンジュニアサーキット総合成績（第1～第6戦までの総合ランキング）

キッズ女子 1位 三住 幸(4年)

キッズ男子 1位 野本和愛(4年)  
2位 峰村知宏(2年)

K-1女子 2位 池田優香(5年)

K-1男子 1位 峰村岳臣(5年)  
10位 三住太一(6年)



岡田年江さん

## 新しい調理員さんのご紹介

4月8日発行「南小だより」で、新しい調理員として成合とみ子さんを紹介しましたが、6月から岡田年江さんと交代することになりました。成合さんとはわずか2ヶ月のおつきあいでしたが、今後も調理員が休暇を取るときなどに代替えとして給食を作るお仕事にかかわっていただく予定です。引き続きよろしくお願ひします。

一方、岡田さんについても、これまで代替えとして南小の給食にかかわってこられた経緯がありますので、南小についてはよくご存じです。

南小は、給食の残量が大変少ない学校です。それだけ南小の給食がおいしいのだと思います。お二人には、今後ともおいしい給食づくりにお力を発揮していただきたいと期待しています。

## 6月の行事予定

- |   |                                |
|---|--------------------------------|
| 3日(月) 委員会活動                                       | 18日(火) 児童朝会                    |
| 4日(火) 全校朝会  | 19日(水) 1日自由参観日, 親子体力テスト, 2年PTC |
| 5日(水) 1,2年校外学習(いもり池), 5年<br>田植え(杉野沢)              | 21日(金) 芸術鑑賞教室(4~6年)            |
| 7日(金) 蟻虫卵検査(1~3年), 尿検査(2次)<br>1年PTC(午後), ミニバス練習試合 | 24日(月) 委員会活動, 読書週間(~28日)       |
| 10日(月) 委員会活動, 代表委員会                               | 25日(火) 音楽朝会, 芸術鑑賞教室(1~3年)      |
| 11日(火) 交流朝会                                       | 27日(木) 計算力テスト, PTA三役会          |
| 13日(木) 市親善ミニバス大会(新井中央小)<br>すこやか週間(~19日)           | 28日(金) クラブ                     |
| 14日(金) プール清掃                                      |                                |

